

## 第 19 回 YGN 若手勉強会

### 「メディアを知る」

主催： 日本原子力学会 若手連絡会

来る 6 月 26 日、日本原子力学会・若手連絡会（YGN）は、「メディアを知る」と題する勉強会を開催致します。

この 1 年間、原子力業界のさまざまな出来事がメディアに大きく取り上げられてきました。その内容は、東京電力福島第一原子力発電所の処理水の処分方法や、事業者による核物質防護の不備、高レベル放射性廃棄物最終処分場の選定プロセスの開始などで、原子力安全、核セキュリティ、地層処分と多岐にわたります。

JCO 臨界事故、高速増殖原型炉もんじゅでのナトリウム漏えい事故、そして東京電力福島第一原子力発電所事故などによって社会の信頼を失った原子力業界に対して、外部から厳しい目線が向けられることは当然であると言えます。原子力に携わるプロフェッショナルとしては、そのような外部の視点に対して真摯に向き合い、国家のエネルギー安全保障を支える原子力への信頼を再び取り戻す努力を継続することが肝要です。本勉強会では、外部の視点の一つとしてメディアに着目します。

原子力に携わるプロフェッショナルであらんとする我々は、メディアを理解し、正しく向き合っているのでしょうか？例えば、メディアから取材を受けた場合、どのように対応しますか？

本勉強会では、記者として第一線に立ってきた方を招いての講義と、関連な意見交換を通して、「メディアとどのように向き合うべきなのか。メディアとは何なのか」を考え、メディアリテラシーを各々が養うことを目的とします。

なお、本勉強会では、講演と質疑を区切らず、Zoom の「チャット」に寄せられる質問を講演内で取り上げ、参加者の皆様のご意見を重視しながら、進行します。

- 記 -

【日時】 2021 年 6 月 26 日（土） 17:00 - 19:30（懇親会終了後～21:00）

【場所】 Zoom 会議

【プログラム】 17:00 - 17:10 開会挨拶・趣旨説明  
17:10 - 18:10 講演 1 「メディアの原子力に対する視点」（質疑応答含む）  
18:10 - 18:20 休憩  
18:20 - 19:25 講演 2 「メディアについて考える」（質疑応答含む）  
19:25 - 19:30 閉会挨拶

(19:30～21:00 懇親会)

【講演者】 小出重幸（日本科学技術ジャーナリスト会議理事、元読売新聞）  
科学ジャーナリスト。東京生まれ、北海道大学理学部卒業、読売新聞社会部、科学部などを経て、科学部長、編集委員を務める。

元早稲田大学教授。英インペリアル・カレッジ・ロンドン、政策研究大学院大学（GRIPS）でも客員研究員を務めた。

【対象】 原則として、原子力・放射線分野に従事する 39 歳以下の若手・学生が対象です。原子力学会の会員である必要はございませんが、原子力学会員優先となります。

【定員】 100 名（会員優先）

【参加費】 無料

【申込/問合せ】 本勉強会への参加を希望される方は、6月23日（水）17時までに以下サイトよりお申込ください。

お申込用フォームサイト：<https://forms.office.com/r/K2grB3kqZM>

\*アクセス不可の方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

日本原子力学会 若手連絡会（担当：川合康太（三菱総合研究所））

メール：[kota\\_kawai@mri.co.jp](mailto:kota_kawai@mri.co.jp)

【備考】 YGN 若手勉強会では「チャタム・ハウス・ルール」を適用し、参加者相互の信頼関係に基づく率直な議論を行います。本趣旨にご賛同の上、ご参加ください。

チャタム・ハウス・ルール：「会議で得た情報を参加者は自由に使用してもよいが、発言者及びその他の参加者の身元・所属団体は明かしてはならない」というルール。国際会議等の場で率直な議論を促すために多く用いられている。

また、本勉強会へご参加いただいた皆様に、YGN 活動（勉強会や見学会のご案内など）のメールマガジンを配信させていただきます。

#### <YGN 若手勉強会>

日常業務に捉われない自己研鑽、分野や所属を超えた繋がりのお機会創出のため、2016 年 10 月より継続的に開催。

第 1 回	「もんじゅを見つめ直す」	2016 年	10 月
第 2 回	「次世代炉開発に向けて考慮すべきことは何か？」	2017 年	2 月
第 3 回	「原子力の将来とイノベーション」	2017 年	4 月
第 4 回	「次世代小型モジュール炉:シンプルで安全、そして経済的な選択肢」	2017 年	10 月
第 5 回	「安全神話とは何か。私たちは本当に安全神話に囚われていたのか。」	2017 年	11 月
第 6 回	「原子力安全と自治体行政：福井県の経験から」	2018 年	2 月
第 7 回	「原子力プラント建設の技術継承」	2018 年	5 月
第 8 回	「著者と語る『日本の原子力外交－資源小国 70 年の苦闘』」	2018 年	7 月
第 9 回	「国際協力・海外進出の現状と今後」	2018 年	12 月
第 10 回	「放射線問題と国連 ～2つの『国連』報告を読み解く～」	2019 年	1 月
第 11 回	「原子力プラント建設の技術継承②」	2019 年	5 月
第 12 回	「原子力防災に携わる。－現場から研究室、そして現場へ－」	2019 年	9 月
第 13 回	「脱炭素化、イノベーション、原子力の役割」	2019 年	11 月
第 14 回	「宇宙探査における原子力利用」	2020 年	9 月
第 15 回	「高速炉サイクル若手座談会～高速炉サイクルは何処へ～」	2020 年	12 月
第 16 回	「気候変動問題入門：なぜ『カーボンニュートラル』を目指すのか？」	2021 年	1 月
第 17 回	「核融合の早期実現という破壊的イノベーション」	2021 年	6 月
第 18 回	「2030 年温室効果ガス 46%削減目標の達成は可能か？」	2021 年	6 月